

平成24年7月21日(土)実施

事業番号	事業名	事業費 (千円)	所管部局	判定結果	判定結果に対する市の考え方
1-1-1	女性センター管理委託料	22,680	市民部	実施内容や手法の改善	現在の施設を効率的に活用し、男女共同参画行政推進の拠点施設としての効果を上げるため、事業内容の充実や、周知方法などの見直しについて指定管理者と連携しながら、利用者の拡大に努めていくとともに、拠点施設としてのハード面の見直しについては、今後、行財政改革プランにおいて、公共施設の抜本的な見直しの中で在り方を検討していく。
1-1-2	鳥獣対策費	5,839	農林水産部	実施内容や手法の改善	有害鳥獣の対策については、関係団体と連携し、被害箇所や被害額のより正確な調査手法を検討するとともに、市のホームページ等を活用し、対象鳥獣毎の生態や習性等の積極的な情報発信を行い、被害の未然防止に努める。 農業被害が拡大傾向にあるエゾシカについては、農業者、農協、猟友会との協力により、一層の効果的な捕獲体制等の検討を行う。 捕獲後のエゾシカ肉の活用については、エゾシカの捕獲を促進するうえで有効であることから、活発化している民間レベルの活動を支援するとともに、北海道が実施する各種の利用普及・啓発事業との連携を図りながらエゾシカ肉の消費の拡大に努める。
1-1-3	貸与被服購入費	16,431	消防本部	実施内容や手法の改善	現行の被服等貸与規則は、平成18年度に効率的な被服貸与と予算の削減を図るため平成28年度までを試行的な運用期間とし改正したことから、この後において実績を検証し、他都市の状況等も参考としながら、更なる経費削減に努めるよう検討する。
1-1-4	収納事務経費	17,077	財務部	実施内容や手法の改善	今後も事務事業の見直しを図りながら、市税収入率の向上を目指して、効率的・効果的な徴税業務に努めるとともに、一層の滞納整理を進めていくため、徴収体制の強化について検討する。
1-1-5	収納管理事務経費	11,817		実施内容や手法の改善	今後も事務事業の見直しを図りながら、市税収入の適正管理に努めるとともに、効率的な収納管理事務経費の予算計上のあり方について検討する。